

聴能力トレーニング CD-ROM 「真耳」 Hearing Training CD-ROM "SHINJI"

松尾 浩義

Hiroyoshi Matsuo

日東紡音響エンジニアリング株式会社
Nittobo Acoustic Engineering Co.,Ltd.

1.はじめに

耳に自信がありますか。音を十分に聞き分けられるでしょうか。特に、「音」の仕事に従事されている方や「音」にこだわりを持たれている方は、自らの聴覚能力を常に意識されていると思います。

そのような時、自分の耳を、身近にあるパソコンで、簡単にテストしたり、訓練することができればと思われたことはないでしょうか。

そんなソフトが完成しました。その名を、「聴」能力トレーニング「真耳 shinji」パーソナルエディションと言い、CD-ROMとして、4月から発売しており、すでに各方面からかなりの反響をいただいております。

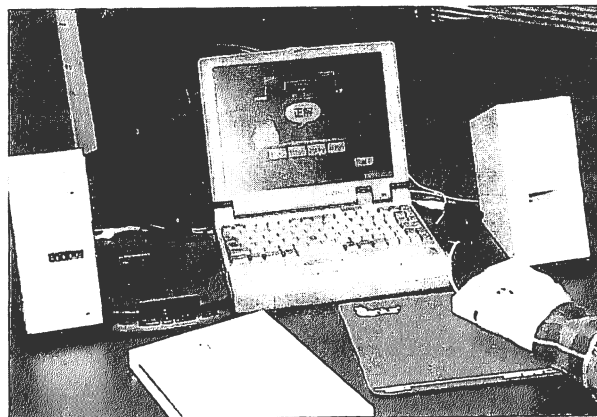
ここでは、このソフトウェアのご紹介をさせていただきます。

2.真耳とは

昨年、音楽之友社から北村音孝先生、佐々木實先生の監修による「音の感性を育てる」という本が出版されました。これは、音を正確に聞き分けられる能力の育成、つまり「聴能开成」についての理論と国内外の大学、研究所での実施例がまとめられています。

この度、発売しましたCD-ROM「真耳」は、この「聴能开成」理論に基づき、聴能訓練をインタラクティブに、かつ個人で、ゲームをやる様な感覚で取り組む事が出来るように構成されています。

音の高さ、大きさ、音色などに関する聴能の基礎をパソコンを使って、自分の耳へフィードバックしつつ、感

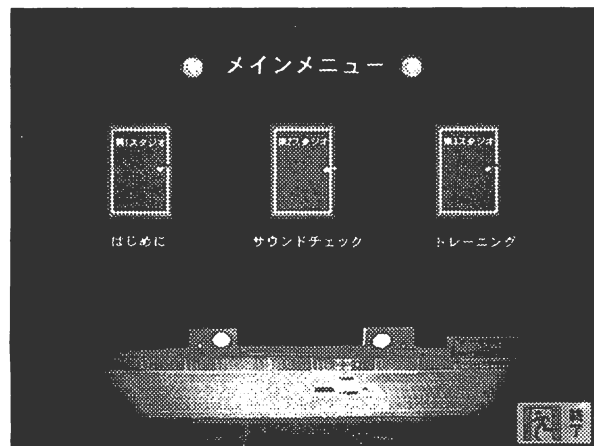


性を高めるという行為は、楽器を演奏する事に近いかもしれませんし、即座に「正しい」「正しくない」とのレスポンスが返ってくるあたりはまさにゲーム感覚を彷彿させるものです。

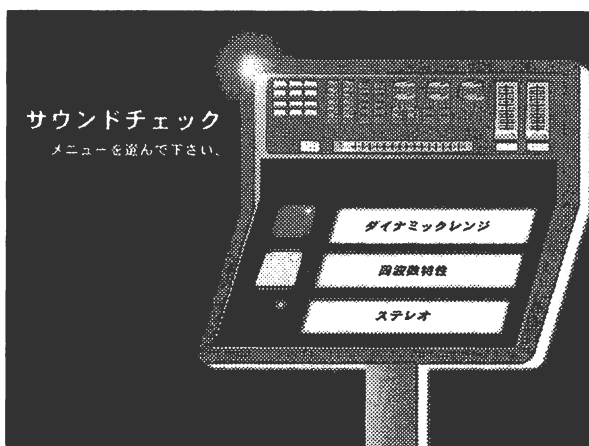
基準になる音と、加工された音との差異を判断する事で、相対判定の能力を高めたり、実際に鳴った音の周波数やレベルを答えることで、絶対判定の感性も訓練していきます。さらに、音の印象の評価だけでなくとどまらず、種々の音を創造していく感性の育成を目指していると言えます。

3.内容

このプログラムには、音の3要素（高さ、大きさ、音色）を判別するトレーニングは勿論の事、他に出题された純音やノイズの周波数を答える周波数記憶、また、音楽を使った一対比較により違いを判断する相対的なト



メインメニュー画面（ドアをクリックすると入れます）



サウンドチェックメニュー（パソコンをチェックします。）